事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部企業立地課			■担当係	企業立地係		
■評価事業名称	北上市企業設備投資奨励補助金交付事務						
■評価事業コード	060300 - 010 ■会計区分			一般会計			
	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり					
■総合計画での	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興					
	■施策	02 足腰の強い地域産業構造の構築					
■事業の類型	06 負担金・補助金(ソフト事業) ■政策・業務区分 政策					政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの						
■法令等の名称							
■関連計画の名称							
■事 業 の■目的と概要	固定資産税 団地等に立り 補助する。	目当額を補助 也する企業が]することにより、 、工場等を新・	、雇用の拡大 増設した場合	と地域経済の、その固定資	活性化を図る。工業 産税相当額を3年間	

2. 細事業の活動実績情報

細事コー	業 細事業 ド 名称	事業の対象	平成 26 年度事業計画	平成 26 年度事業量実績		
01	北上市企業 設備投資契 励補助金交 付事務	立地企業	① 補助対象企業数 5社② 補助金: 30,000千円	①㈱アルプス物流3,600千円②イーエヌ 大塚製薬㈱4,765千円③㈱サンケミカル 2,033千円④大村技研㈱岩手5,832千円[⑤佐藤木材工業㈱1,708千円⑥日吉産 業㈱1,242千円⑦㈱アジテック48千円® TDK-MCC㈱2,128千円		

3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費	34,597	14,240	22,539	21,379	
人 件 費	1,784	3,068	1,030	1,368	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	36,381	17,308	23,569	22,747	

4. 評価指標等の状況

指 コー	標 指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	補助対象企業数	6社(0社)	5社(5社)	8社(4社)	8社(1社)	()内は新規補助対象企業 数
03	対象雇用者数	68人(0人)	63人(63人)	136人(64人)	168人(12人)	()内は新規雇用者数
04	1社当たりコスト	6,063,500円	3,461,600円	2,946,125円	2,843,375円	

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]							
05 1人当たりコスト	535,015円	274,730円	173,301円	135,399円		$\overline{}$	
5. 事後評価(「政策」事業類	[型5•6の <i>み</i>	.)					
■ □ 無法代化 □	達成状況の	分析		問題点·課題等			
□■目標達成状況	企業が立地 となっている	bを決定るする際の <u>i</u>	重要な判断材料	求人倍率が高く、企業が人集めに苦労する場合がある。			
○ A. 順調		0		1,7 0,00			
● B. 概ね順調							
○ C. 遅れている							
┌1. 直接的な受益者の範囲 ──		廃止の影響		┌3. 国・県・民間との競合関係の有無 ─			
○ 不特定多数に及ぶ	_ 大	きな不利益やリスクカ	が生じる	● 類似の事業はない			
○ 特定されるが多数に及ぶ	● あ ²	る程度の不利益やリ	スクが生じる	○ 類似の事業はあるが競合はない			
● 特定少数に限定される		利益やリスクは小さし	,	○ 類似の事業があり競合する			
	<u> </u>	佐竿の改善す	 = 曲		の原生度(末尺音楽調本)		
			安皮(川氏忠誠)	調査) 6. 施策の優先度(市民意識調査)			
○ ニーズが高まっている		○順位が高い	<u></u>	⑥順位が高い			
● ニーズは変わらない	A 761 401.	●順位が中程	芟	回位が中程度			
○ ニーズが低下している又は1	台致しない	○ 順位が低い		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□			
	<u> </u>	- -8. 実施主体の代替	替性 ————	 			
○ 先進的またはユニークな事業	業である	● 民間委託等の	拡充は難しい	● 今以上の効率化や改善は難しい			
● 他と同程度の事業である		○ 民間委託等の	拡充が十分に可能	能			
○ 遅れている事業である		○ 全部委託や実	施主体の移行が	可能			
	_						
- ■今後の方向性			甫足説明 ————————————————————————————————————				
○ I. 拡充 ○ I	₩. 民間活用・	協働事業化					
● Ⅱ. 継続	Ⅴ.廃止•休业	:					
○ Ⅲ. 縮小・要改善 ○ 1							